



清風

銚子市立明神小学校便り
VOL.8 令和4年7月20日

令和4年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ~かしこく やさしく たくましい 明神っ子~
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

1学期が終了しました

本日、終業式を終え、1学期が終了しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、放送での式となりましたが、終業式の中で子供たちには、1学期を振り返って、「自分から進んで勉強や運動を頑張れましたか。」「自分の決めたことや目標に向かって頑張れましたか。」と尋ねました。学校教育目標の中にある「学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所」。この「ワクワク・ドキドキ」は、楽しい行事やレク大会などを迎えるときに感じることもありますが、子供たちを成長させる「ワクワク・ドキドキ」は、次のようなものではないかと考えています。

- ・自分が成長できそうだと感じたとき
- ・できなかったこと（目標）が、できそうだと感じたとき
- ・自分のやりたいことに挑戦しているとき
- ・緊張する場面や本番に向けて、しっかり準備をして臨むとき

明日からは、子供たちが楽しみにしている夏休みです。年々夏の暑さが厳しくなっています。熱中症予防をはじめ、健康に十分気を付け、水の事故や交通事故、事件等に遭わないよう、楽しい夏休みを送ってくださることを願っています。1学期における保護者の皆様や親師会役員の皆様、地域の皆様のご協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。



夏の交歓会について

昨日、文書または、まちコミメールにてお知らせしましたが、今年度実施する予定であった「第57回海と山の交歓会」は、新型コロナウイルスの急激な再拡大により、直前ではありましたが、中止という決定になりました。これまで沢山の準備を進めていただいた親師会役員の皆様、保護者の皆様、そして何より「3年振りの交歓会」を心待ちにしていた子供たちの想いを考えたら残念でなりません。

しかし、6年生がこれまで、片品の友達のことを想って交流したり、準備を進めてきたりしたことは、必ず心の成長につながっていくものだと思っています。「受入式」や「お別れ式」のリハーサルを真剣な眼差しで取り組んでいる姿。そのような「明神小最高学年としての心意気と姿勢」が下級生に受け継がれていくことを願っています。



26日(火)には代替の活動を行う予定ですが、「コロナで中止だから仕方ない。」ではなく、「コロナで中止になったけれど、自分たちの安全を大切にしながら、自分たちは何がしたい、何ができる。」ということを考えていくことは、子供たちにとっても、私たち職員にとっても大切なことではないかと感じています。

今後も保護者の皆様の、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。